

大人たちの力で 子どもたちにとくさんの体験を



発射まであと少し(三里塚地区・ペットボトルロケット)

市では、青少年の健やかな成長のための「子どもの居場所づくり推進事業」の一つとして、小学生を対象に15の地区で「成田わくわくひろば」を実施しています。

遊びや学びを通して 生きる力を育てよう

成田わくわくひろばは、遊びや学びの体験を通して、子どもたちの行動力・積極性・思いやりを育てることを目的に行われています。

活動は原則として、小学校区を単位としています。現在、遠山・三里塚・久住・豊住・加良部・橋賀台・新山・吾妻・中台・玉造・神宮寺・大栄・向台・中郷・平成の15の地区で活動しています。

子どもたちのために 体験の機会を増やそう

活動が行われるのは、主に放課後や土・日曜日です。参加者の募集は、地区で活動ごとに行われます。

す。地区によっては、小学校の全校児童が参加して活動を行うこともあります。

活動場所は、小学校内や公民館をはじめ、公園、市外の施設などさまざまです。子どもたちは、表(9ページ)のように、スポーツやレクリエーションなど、それぞれ地区ごとに体験活動を楽しんでいます。

また、1年に数回は合同で、キャンプや地引き網などの活動を行いますので、他地区の子どもたちと交流する機会もあります。

のびのびと活動している 子どもたち

成田わくわくひろばに参加すると、子どもたちは保護者や教員以外



タマネギの皮うまくむけるかな(加良部地区・デイキャンプ)

の、普段あまり接することがない大人たちや異学年の人と交流する機会が増え、コミュニケーション能力が養われます。また、大人の支援の下で、「自分たちで何でもチャレンジしてみよう」と、主

成田わくわくひろば 各地区の主な活動内容(平成24年度)

地区名	内容	地区名	内容
遠山	・親子ミニ運動会 ・夕涼み会 ・餅つき大会 ・カタクリの花観賞会 ・ミニバスケットボール	玉造	・野球教室 ・サッカー教室 ・流しそうめん&水鉄砲合戦 ・キャンプ ・ラジオ体操 ・逃走中(鬼ごっこ) ・バス体験ツアー ・創作教室 ・日本舞踊体験 ・綱引き体験 & バーベキュー
三里塚	・ミニバスケットボール ・ペットボトルロケット ・クリスマスパーティー ・レクリエーション交流会	神宮寺	・ショートテニス ・川遊び、磯遊び ・ナイト・デイキャンプ ・芋掘り ・味噌作り ・博物館ツアー
久住	・子どもお楽しみ会 ・夏のスポーツ大会 ・親子で楽しむ昔の遊び ・冬のスポーツ大会	大栄	・キャンプ ・花壇作り ・ムーブメント教室 ・ドッジボール大会
豊住	・野外キャンプ ・野球教室 ・卓球教室 ・学校に泊まろう	向台	・陸上教室 ・工作教室
加良部	・一輪車教室 ・野球教室 ・デイキャンプ ・体育館宿泊 ・ウォークラリー ・キャンドル作り	中郷	・逃走中(鬼ごっこ) ・春を食べよう(野草料理) ・体育館に泊まろう ・キャンプ ・理科教室
橋賀台	・卓球教室	平成	・デイキャンプ ・メダカ教室、流しそうめん ・空港見学 ・釣り教室 ・工作教室
新山	・野球教室 ・卓球教室 ・日本舞踊教室		
吾妻	・親子で体育館に泊まろう! ・ナイトキャンプ ・電気と楽しもう! ・夏休みラジオ体操教室		
中台	・花火大会 ・ドッジボール大会 ・綱引き大会激励会		

体性を持つてのびのびと活動して
います。
**成田わくわくひろば
地域の大人たちの支えで**

子どもたちが安心して活動する
ために欠かせないのが、大人たち
の存在です。成田わくわくひろば
の企画・運営は、地域の大人たち
で結成される地区運営委員会が主

体となって行われています。

地区運営委員会のメンバーは、
小学校のPTAやおやじの会など
の保護者をはじめ、青少年相談
員・地区青少年健全育成協議会会
員や大学生などです。また、地区
運営委員会には、市から活動費が
補助されます。

地区運営委員会の代表が集まる
実施協議会や推進委員会が定期的

に開催され、より良い活動のため
の情報交換なども行われています。
子どもたちの心豊かな成長には、
家庭・学校だけでなく、地域の連
携が欠かせません。
成田わくわくひろばの活動に興
味のある人は、生涯学習課へ問い
合わせてください。

※くわしくは同課(☎20・158
3)へ。

わくわく! インタビュー



成田わくわくひろば
実施協議会会長
(玉造地区わくわくひろば)
運営委員

佐久間 透さん

成田わくわくひろばの活動には、運営委員会スタッフ以外にも、地域にあるサークルのメンバーや専門知識を持った外部の人など、たくさんの方が関わっています。それによって、子どもたちはたくさんの人と交流したり、専門的な知識を身に付けたりすることができます。子どもたちの行動に変化を感じることができるところが、やりがいになっています。例えば異学年同士で、相手を思いやり譲り合っている姿などを見ると、企画・準備をしたかいたったなと感じます。ほかの地区のスタッフや地域の人と交流することで自分自身の世界を広げることができました。



加藤 愛里沙さん
(美郷台小・6年生)

中郷地区のわくわくひろばに参加しています。活動の中でわたしが一番好きなのは、「体育館に泊まろう」です。たくさんの方と一緒に泊まる機会はなかなかないので、この機会に夜遅くまで友達と話したり肝試しをしたりと、毎年楽しんでます。中郷地区は人数が少なくみんな仲良し。下級生は上級生の言うことをよく聞いてくれるので、まとめやすいです。美郷台地区の人が、わたしたちと一緒に参加することもあります。運営委員会の皆さんは、保護者以外の人も優しく接してくれるので、わたしたちはいつも安心して活動することができます。